

行政評価事務事業一覧

【まちづくりの目標5\_人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ】

施策 5-9\_国際化の推進

基本計画		事業番号	細事業名称
5-09-01	国際交流の推進	02640_01	国際都市間交流推進事業
5-09-03	国際化を進める体制づくり	02577_01	国際交流協会運営事業

## 令和5年度事務事業評価表

I 基礎情報			事後評価	2023	02640_01		
事業名(行目名称)		国際都市間交流推進事業費	細事業名	国際都市間交流推進事業			
総合計画	まちづくり	人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ	施策	国際化の推進			
	基本計画	国際交流の推進	担当課	地域コミュニティ課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)	市民		数値	118,521人		
	手段(どうやって)	友好都市である徳州市(中国)との交流を継続するとともに、ホイアン市(ベトナム社会主義共和国)など、友好都市以外の都市とも交流を図る。					
	目的(どんな状態にしたいのか)	海外都市との交流に市民を巻き込むことで、市民の国際理解を促進し、多文化共生社会を推進する。					
III 投入費用							
実施年度		令和4年度 決算額(千円)	令和5年度(千円)			令和5年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	年度末予算額	決算額		
経費			506	506		○報償費 18千円 ○旅費 14千円 ○需用費 60千円 ○役務費 49千円 ○委託料 365千円	
財源	県・国支出金		0	0	0		
	地方債		0	0			
	その他		0	0			
	一般財源		506	506			
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和3年度	令和4年度	令和5年度中間値	令和5年度	令和6年度
直接連絡を取り合うことが出来る海外の都市数		目標値			4	5	4
		実績			4	3	—
V 事中評価							
評価視点		妥当性	高い	有効性	高い	効率性	高い
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	重点化する				
友好都市である徳州市(中国)について、国家間の関係悪化もあり、交流が滞っている。 また、マレーシア出身のCIRが退職することで、スパンジャヤ市(マレーシア)との交流継続は困難となる。 その他、昨年度訪問したクブラヤ県(インドネシア)、ホイアン市(ベトナム社会主義共和国)には関係者の来市を促しているが、実現の目途は立っていない。							
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	拡大				
令和5年度に訪問したホイアン市(ベトナム社会主義共和国)は当局出身者が政府機関等と強力なコネクションがあるなど、友好関係の構築に非常に有利な状況となっているため、交流深化に向けて積極的に取り組む。また、徳州市、クブラヤ県、スパンジャヤ市とは連絡が取れる体制の維持を目指し、オンライン交流等が開催出来ないか検討する。 また、令和6年8月から招聘するCIRの出身地など、新たな都市との交流も検討する。 令和5年度は、ホイアン市訪問旅費を共通管理費から支出したため、現執行額は少なくなっているが、令和6年度はこの事業での予算要望となるため、要望額は拡大している。							
VI 事後評価							
成果		総合評価(令和5年度)	A: 計画通りに事業を進めることが適当				
友好都市である徳州市(中国)とはそれぞれの新年に書簡を送り合うなどの交流を継続できた。クブラヤ県(インドネシア)には日本文化の理解に繋げてもらうために中古本を送付し、ホイアン市(ベトナム)は4月の来市に向けての担当者との打ち合わせを継続している。 ただ、マレーシア出身の国際交流員が退職したことにより、同国都市とのネットワークは途絶えてしまい、新規開拓は出来ていない。今後も徳州市、クブラヤ県、ホイアン市との交流を継続するとともに、新規に交流が出来る可能性がある都市の開拓に努める。							

## 令和5年度事務事業評価表

I 基礎情報				事後評価	2023	02577_01		
事業名(行目名称)		国際交流協会運営費		細事業名	国際交流協会運営事業			
総合 計画	まちづくり	人権・協働・社会教育・文化・スポーツ・コミュニティ		施策	国際化の推進			
	基本計画	国際化を進める体制づくり		担当課	地域コミュニティ課			
II 事務事業の実施概要								
事務 事業 内容	対象(誰・何を)	市民			数値	118,521人		
	手段(どうやって)	任意団体である新居浜市国際交流協会を市の補助金により運営、事業を委託していく。市としては国際交流員人件費及び協会事務所内の機器の整備費用等を負担することで、財政的な支援を行う。						
	目的(どんな状態にしたいのか)	地域に根ざした国際理解及び国際交流に関する活動を通じて、市民の国際化意識と国際認識の向上を図り、多文化共生できるコミュニティの実現と世界に開かれた地域社会の発展に寄与することを目的とする。						
III 投入費用								
実施年度		令和4年度 決算額(千円)	令和5年度(千円)			令和5年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース		
			当初予算額	年度末予算額	決算額			
経費		10,921	12,359	12,359		<ul style="list-style-type: none"> <li>○報酬 3,960千円</li> <li>○共済費 641千円</li> <li>○旅費 69千円</li> <li>○需用費 30千円</li> <li>○役務費 102千円</li> <li>○委託料 1,753千円</li> <li>○使用料及び賃借料 1,091千円</li> <li>○負担金補助及び交付金 4,713千円</li> </ul>		
財源	県・国支出金	119	135	135	0			
	地方債		0	0				
	その他	3,349	3,348	3,348				
	一般財源	7,453	8,876	8,876				
IV 指標								
成果指標名(計算式)			令和3年度	令和4年度	令和5年度中間値	令和5年度	令和6年度	
外国人対応実績			目標値	12	12	6	12	175
			実績	72	142	84	174	—
V 事中評価								
評価視点		妥当性	高い	有効性	やや高い	効率性	やや高い	
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向	現状のまま維持する					
<p>来年7月末が任期であるCIRについて、12月に退職することとなったため、CIR不在期間が生じる。 また、新居浜市国際交流協会の活動を継続させるためには、会員の拡大及び次世代の人材育成などを実施していく必要がある。</p>								
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向	現状維持					
<p>技能実習生を中心とした在留外国人は今後も増加することが予想されるため、在留外国人に対する支援及び、受け入れる側の市民の国際化意識の醸成は必要不可欠である。 令和6年度はCIRの招聘が8月からとなること、国際交流協会の運営補助金について、事務局員の厚生年金掛け金が減額となることから要望額は減少するが、事業内容自体に変更はなく、地域の国際化のために、継続した取り組みが必要である。</p>								
VI 事後評価								
成果		総合評価(令和5年度)		A:計画通りに事業を進めることが適当				
<p>新居浜市の国際化の拠点として設置している国際交流協会の運営を補助するとともに、同協会に各種事業を委託することで、国際化の推進に取り組むことが出来た。 また、マレーシア人の国際交流員については、様々な講演会や研修会で講師として活躍し、市民の国際化意識と国際認識の向上を図ることが出来たが、本人都合で12月で退職することとなった。 その他、国庫補助事業として設置している外国人相談窓口の相談実績は順調に増加している。今後も窓口を開設していることを周知し、相談数増加に取り組むたい。</p>								

## 令和〇年度 事務事業評価表

I 基礎情報							
事業名(行目名称)				細事業名			
総合計画	フィールド			施策			
	基本計画			担当課			
II 事務事業の実施概要							
事務事業内容	対象(誰・何を)				数値		
	手段(どうやって)						
	目的(どんな状態にしたいのか)						
III 投入費用							
実施年度		令和〇年度 決算額(千円)	令和〇年度(千円)			令和〇年度事業の主な経費(千円)※当初予算ベース	
			当初予算額	現執行額	決算額		
経費							
財源	県・国支出金			-			
	地方債			-			
	その他			-			
	一般財源			-			
IV 指標							
成果指標名(計算式)			令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度中間値	令和〇年度	令和〇年度
		目標値			-		
		実績					-
V 事中評価							
評価視点		妥当性		有効性		効率性	
事業が半年経過し生じた課題等		事業の方向					
翌年度予算の要求方針(改革・改善案等)		予算の方向					
VI 事後評価							
成果	総合評価(令和〇年度)						
事中評価	作成担当者		最終評価責任者				
事後評価	作成担当者		最終評価責任者				